狭 保 第 １０３６ 号
令和８年１０月１９日

埼玉県西部地域医療構想調整会議委員　様

埼玉県西部地域医療構想調整会議　会長　赤津拓彦

令和８年度第３回埼玉県西部地域医療構想調整会議（書面開催）の結果について（通知）

西部地域の地域医療構想の推進につきましては、日頃格別の御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、標記調整会議を書面にて開催しましたところ、委員の皆様にはお忙しい中、以下の議事について御協議いただきありがとうございました。

頂戴しました御意見等について、事務局にて取りまとめましたので御報告します。

記

１　議事

（１）議事１　病床数適正化緊急支援事業（第２回申請）について

２　審議結果

①回答状況

委員数：２４名

回答数：２４名

※委員の過半数の回答がありましたため、会議成立とみなします。

②結果

意見なし２３名により、承認されました。

（意見内容）

・（赤津）患者数減少、人材確保困難から今後病床利用が改善する可能性はないと思いますので許可病床の削減は問題ないと考えます。

・（工藤）事務局の説明では、病床の削減理由として、看護師・助産師の確保等が困難であることがあげられています。保険者としては、被保険者が安心して必要な医療を受けられる体制の維持が重要だと考えています。看護師や助産師の不足により、十分な医療ケアの質が確保できない状況での病床維持はリスクが高いと考えますが、代替医療機関の確保がないまま病床が削減されることで地域住民の不安を招くことを懸念します。看護師の確保が困難であるという実態を直視しつつ、今いるスタッフの負担軽減と離職防止、さらには地域に定

着してもらうための具体的なインセンティブなどを行政や医療機関、関係団体が一体となって進めていく必要があると考えます。

担　当：狭山保健所広域調整担当　小泉・森脇
電　話：０４－２９５４－６２１２
E-mail:f5462125@pref.saitama.lg.jp